

主題：信徒

メッセージ 31

彼らの現在——彼の愛の中で神を父として経験し、享受する (2)

聖書：エペソ 1:18 後半、3:7-10、Ⅱコリント 1:3-5、ピリピ 4:7、ヘブル 2:10、啓 21:10-11

I. 父なる神は、ご自身の力の活動によって、信徒たちに恵みを与えて、キリストの計り知れない豊富を福音として宣べ伝え、奥義のエコノミーを明らかにされます——エペソ 3:7-10：

- A. 神がわたしたちに恵みを与えられるのは、彼がご自身をわたしたちの中に分与される事柄です。この恵みを他の人たちのの中に分与することは、神のエコノミーにしたがったわたしたちの務めです—— 2, 7 節。
- B. わたしたちはキリストの計り知れない豊富を福音として宣べ伝えて、キリストのからだである召会を生み出します—— 8, 10 節。
- C. わたしたちに与えられた恵みによって、わたしたちは、神の中に隠されている奥義のエコノミーが何であるかを他の人たちに明らかにして、彼らが見えるようにします—— 9 節。

II. 父なる神は、わたしたちを新しい契約の務めを担うために資格付けてくださいます——Ⅱコリント 3:5-6：

- A. 新契約の務めは、神の新約エコノミーのためです。神の新約エコノミーはキリストを神の選ばれた民の中に分与して、キリストのからだを建造します——エペソ 3:16-17、4:16。
- B. この務めのための資格、能力、適性は、生ける神ご自身から来ます——Ⅱコリント 3:3, 5-6。
- C. わたしたちの中に構成された、すべてを含む霊としての三一の神だけが、新契約の務めを遂行することができます—— 4:1。

III. 父なる神は、キリストを通して信徒たちを励まし、慰めます。それは、彼らが他の人を励まし、慰めることができるためです——1:3-5：

- A. わたしたちは、神によって、神聖な分与を通して励まされ、慰められます。神聖な分与は、神聖な要素をわたしたちの中にもたらしめます—— 3 節。
- B. 他の人たちを励まして、慰めるために、わたしたちは、自分が神から受け取った神聖な要素を彼らに分け与える必要があります。そしてこの要素は、彼らの中で励ましと、慰めの要素となります—— 4 節。

IV. 父なる神は、ご自身の平安をもって、わたしたちの心とわたしたちの思考をキリスト・イエスの中で護衛してくださいます——ピリピ 4:7：

- A. 神の平安は、実はわたしたちが彼と交わることを通してわたしたちの中に注入された平安としての神です—— 9 節。
- B. 平安の神は、キリストにあるわたしたちの心と思考の前を巡回して、わたしたちを落ち着かせ、静めてくださいます。このように護衛することは、御父の親密な分与の事柄です—— 7 節。

V. 父なる神は信徒たちを取り扱っておられます。それは、彼らが父なる神の聖にあずかるためです——ヘブル 12:5-11 :

- A. わたしたちは、わたしたちを取り扱っておられる御父を敬うべきであり、霊の父に服従し、生きるべきです—— 9 節。
- B. 御父の取り扱いはその分与と関係があります。彼がわたしたちを取り扱われるとき、彼は彼の聖なる性質をわたしたちの中へと分与します。わたしたちは、この分与を通して彼の聖にあずかります—— 10 節。

VI. 信徒たちが神の愛の中で、神を父として経験し、享受することができるのは、彼が信徒たちの叫び求めに答えられることと、彼らのために復讐してくださることによります——ルカ 18:1-8 :

- A. ある意味で、キリストにある信徒たちは現在の時代におけるやもめです。なぜなら、彼らの夫であるキリストが、彼らと共におられないからです—— II コリント 11:2。
- B. 信徒として、わたしたちには復讐の相手、悪魔サタンがいます。わたしたちが神に復讐していただく必要がある相手に関して、わたしたちはこの復讐のために根気強く祈るべきであり、失望すべきではありません——ルカ 18:1, 3, 7. 啓 6:9-10。
- C. 一面で、神は主権ある方であって、彼が選ばれる時はいつでも裁かれます。もう一面で、わたしたちは根気強い祈りによって主を煩わせる必要があります、彼がわたしたちの叫び求めに答え、わたしたちのために復讐してくださることを知る必要があります——ルカ 18:7-8。
- D. 御父が答えられることと、復讐してくださることさえ、彼の分与の事柄です。彼がわたしたちの叫び求めに答え、わたしたちのために敵に対して復讐してくださるとき、彼はご自身をわたしたちの中へと分与します。それはわたしたちが彼の愛の中で、彼を経験し、享受するためです——ローマ 5:5。

VII. 彼の分与を通して、父なる神は信徒たちを彼の栄光の嗣業としておられます——エペソ 1:18 後半 :

- A. 御父が願っておられるのは、彼がわたしたちの中へと分与されたご自身のものを受け継ぐことです。それゆえ、神がわたしたちの中へと分与されたご自身のものは、彼の嗣業となります—— 3:16-17 前半。
- B. 三一の神がわたしたちの中へと分与され、造り込まれることによって、わたしたちは彼にとって尊いものとなり、実際において彼の嗣業となります—— II コリント 13:14。
- C. 聖徒たちの中にある神の嗣業は、栄光の嗣業です——エペソ 1:18 後半 :
 - 1. 御父の栄光の豊富は、神の属性の多くの項目です。
 - 2. 栄光は神の表現であるので、御父の栄光の豊富は彼の表現の豊富です—— 3:16。
 - 3. わたしたちの内側の三一の神は、わたしたちを彼の栄光の嗣業に構成しておられます。

VIII. 父なる神は、彼の多くの子たちとしての信徒たちを栄光へ導き入らせておられます——ヘブル 2:10 :

- A. 再生を通して、栄光の種はわたしたちの中へと分与されました。この種、栄光の命はわたしたちの内にいますキリストであり、栄光の望みです——コロサイ 1:27。

- B. 神聖な分与は、わたしたちの内側にある栄光の種をそれが開花するまで成長させます。栄光の種の開花とは、わたしたちの栄光化です——ローマ 8:30。
- C. 御父が彼の多くの子たちを栄光の中へ導き入れることは、神聖な分与の究極的な完成です——エペソ 3:21. 啓 21:10-11。

© 2007 *Living Stream Ministry*